

CAR Navigation

2010
March
vol. 26

厳しい寒さもいつしか和らぎ、
春の訪れを五感を通して
感じることができるようになりました。
八重山桜、河津桜、ソメイヨシノ、八重桜。
早咲きから遅咲きと、
様々な種類の桜が春の野山を賑やかにしてくれる、
ようやくそんな季節になりましたね。

Topic 1. アクセスユーザの“顔”を“見える化” —なりすまし防止編—

2009年12月に他人のカード情報を取得して不正に利用し、本人になりすまして家電量販店で多額の商品を購入し、詐取した事件がまだ記憶に新しいかと思います。

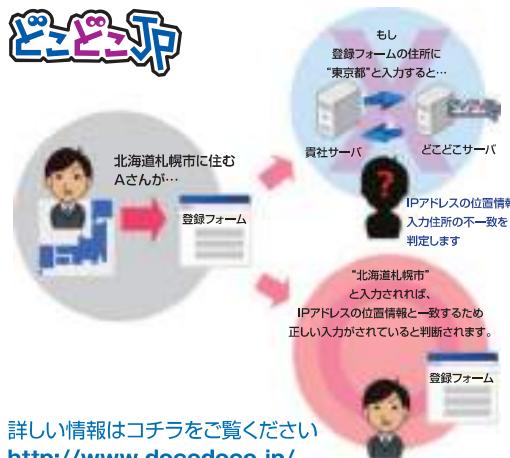
オンラインでのカード利用もネット普及とサービスの多様化とともに進み、多くの方が利用されていると思いますが、それと一緒にカード情報を不正に取得し、本人になりすまして悪用するケースが後を絶ちません。その原因は、オンライン商取引の場合の個人を特定する要素が、アカウント情報（ID、パスワードなど）によるものだということです。つまり、その本人を特定するアカウント情報を使って他人が本人に“なりすまし”て商取引を実施すると、誰も“本人ではない”と断定すること

ができるのです。

インターネットを利用したサービスはお互いが“顔”的見えない状況でサービスを提供・利用しているので、どういったデータ（要素）をもとに本人であるか否かを確認することが非常に大切になります。

“インターネットユーザの顔を見える化”するのがサイバーエリアリサーチの「どこどこJP」です。「どこどこJP」は、IPアドレスからアクセスユーザーの位置情報を市区町村まで把握することができ、さらにはユーザーが企業（組織）からのアクセスの場合、企業名・企業規模・業種・上場区分などまで把握することができます。

アクセスユーザの“顔”、見てみませんか？



Topic 2. サイバーエリアリサーチ創立10周年記念 — 伊勢神宮へ行ってきました —

おかげさまで、サイバーエリアリサーチ株式会社は2000年の創立から10周年を迎えました。記念日に当たる2月21日、有志の社員数名で伊勢神宮へ。さすが大人気のパワースポット、境内は混雑していましたが、無事参拝を終え、おはらい町を散策して、食べ歩きなど楽しみました。パワーチャージしたサイバーエリアリサーチを今後もよろしくお願ひ致します！



サイバーエリアリサーチの技術担当者が、隔週で更新している、ZDNet Japanのブログ
『「ズームイン!IPアドレス」ちょっとドメインも』。伊勢神宮についての話題をこちらにも掲載していますので、ぜひ併せてご覧ください。



<http://builder.japan.zdnet.com/member/u300434/blog/>

CAR staff. マーケティング部 山下 瑞玲

Webサイトの制作・運用、社内印刷物の手配など、大忙しの山下さん。現在は「どこどこJP」のプロジェクトチームで、リニューアルしたばかりの「どこどこJP」サイトを動かす原動力になっています。身長147センチと小柄な体で、いつも頑張っている山下さんから一言！

「どんな人にとっても使いやすく、魅力的なWebサイト作りを目標に頑張ります！」

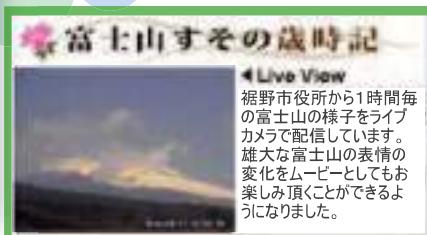


裾野市役所様



富士山すその歳時記 <http://www.city.susono.shizuoka.jp/saijiki/>

富士山のあるまち ~魅力を最大限に~



裾野市役所から1時間毎の富士山の様子をライブカメラで配信しています。雄大な富士山の表情の変化をムービーとしてもお楽しみ頂くことができるようになりました。

ムービーでダイナミックに移り変わる富士山の様子を配信することで、同ウェブサイトのアクセス数を大幅に増やしています。そのリニューアルの過程と手法を、今後の更なる地域活性化への期待も込めてご紹介します。

「せっかく撮った富士山の写真をうまく活用できていないのでは?」
という声から

富士山の魅力を伝えるウェブサイトが数多く存在する中で、まず第一に「他とは違うもの、他にはないものを富士山に関するコンテンツとしてつくりたい!」という大前提があり、そこから「今まで撮りためた富士山の写真を活用して、何か新しい表現ができないか?」という、リニューアルのスタート地点に立ちました。

リニューアル以前は、市役所内5階に設置されたライブカメラで自動的に撮影された富士山の様子が、ただ単に画像として表示されているだけでした。他の富士山に関するウェブサイトに比べると際立った特徴が無く、PV(ページビュー)数も少なかったため、もっと利用を促進したいという強い思いもあり、ライブカメラから生成されている画像の有効活用という視点から、今回の「富士山ムービー」のアイデアが生まれました。

蓄積された富士山の画像
によるムービー作成

ライブカメラは、毎日朝5時から夕方4時まで1時間ごとに富士山の画像を撮影しています。リニューアルの計画段階で、2008年8月から蓄積された画像がすでに5000枚を超えており、これらの画像を、一連の動画にすることで壮大な富士山の風景が楽しめるコンテンツになるのではないかと考えました。そのため撮影される写真を3段階の画像サイズのファイルとして自動生成させ、さらに撮影日時のデータをファイル名として持たせることで、指定された画像を自動的に読み込むことができるシステムを作成しました。このアイデアが、JavascriptライブラリLightviewを導入した

裾野市は静岡県東部に位置し、その名のとおり箱根山、愛鷹山、そして富士山という名立たる山々の裾野にあたるまち。豊かな自然と暮らしやすいまち並みで、地域としてのブランド力も年々向上しています。そんな裾野市の最大の魅力は、やはり間近で見ることができる迫力ある富士山の眺め。ベストショットを狙って、年間を通じ多くのカメラマンが裾野市を訪れます。

静岡県裾野市役所公式ウェブサイトでは、この裾野市から見える富士山の美しさをより広く伝えるため、2010年1月、「富士山すその歳時記」のコンテンツをリニューアルしました。



現在の「富士山すその歳時記」の姿になっています。リニューアル以前、ウェブサイト上では1枚の富士山の写真しか見ることができなかつたのですが、現在は過去にさかのぼって全画像を閲覧できるようになっています。さらには、閲覧者が自由に期間を指定し、その期間の富士山を動画として再生することができるようになっています。もちろん、再生速度の調節も可能です。また、「毎日富士山」では、カレンダーからその日の富士山の様子を流れとして追うことが可能となり、画像のダウンロードも容易にできるようになりました。今回のリニューアルによって、年間、季節ごと、日ごとなどウェブサイトを訪れた方の好みに応じて富士山の画像を提供できるようになっています。

リニューアル後、
その反響と効果は?

「富士山すその歳時記」トータルの月間PV(ページビュー)数は、リニューアル前と比較して2倍強と伸びています。中でもその日の富士山の流れを追えるページでは、約5倍と大幅にアクセスが増加しました。これには、コンテンツの改良と合わせて、以前は目立たなかったアーカイブへの入り口を目立たせるようにページ構成を改修したこと



も影響しています。
今回のリニューアルで、ウェブサイトへのアクセス数が上昇したことはもちろん嬉しいですが、今までインターネットやウェブサイトの閲覧に関して苦手意識を感じていた年代の方々からも、好評の声をいただいたことが何よりの効果といえると思います。

今後も富士山のふもと、裾野市の認知度向上と共に、「富士山すその歳時記」をより多くの方に楽しんでいただきたいと考えています。

2010年1月6日 静岡新聞に「裾野市HPリニューアル」の記事が掲載されました。

裾野市商工会様よりご提供
「すその水餃子」を5名様に!

裾野市のご当地グルメ、「すその水餃子」をご存じでしょうか? 裾野市特産のモロヘイヤがたっぷり入ったヘルシーで、モチモチおいしい水餃子です。こちらの「すその水餃子」とマスコットキャラクター「すぅちゃん携帯ストラップ」をセットで、サイバーエリアリサーチにお電話いただいた先着5名様にプレゼントいたします。

お電話、お待ちしております!

サイバーエリアリサーチ株式会社
TEL:055-991-5544
(担当:マーケティング部)



すその水餃子マスコットキャラクター

すぅちゃん

編集後記

どうとう今年もやってきました。そう、花粉の季節です。

今年は例年に比べて花粉の飛散量は少ない予想されていますが、どうなんでしょう? 実際、花粉の飛散量にはあまり関係なく悲しいくらいの鼻水は避けられず、鼻のかみ過ぎで鼻血が出ることもしばしば。オフィスではもちろんのこと、ベッドの枕元にティッシュを置いて寝ることもあります。今年も我が家家のティッシュ消費量が格段に増える、そんな季節です。(松)